

## 様式第 17 (第 8 条関係)

製 造 所  
1 危 険 物 貯 蔵 所 廃 止 届 出 書  
取 扱 所

|                         |     |             |                 |
|-------------------------|-----|-------------|-----------------|
| 3 殿                     |     | 2 年 月 日     |                 |
| 4 届 出 者<br>住 所          |     | ( 電 話 )     |                 |
| 氏 名                     |     |             |                 |
| 5<br>設 置 者              | 住 所 | 電 話         |                 |
|                         | 氏 名 |             |                 |
| 設 置 場 所                 |     | 6           |                 |
| 設置の許可年月日<br>及び許可番号      |     | 7 年 月 日 第 号 |                 |
| 設置の完成検査年月日<br>及び検査番号    |     | 8 年 月 日 第 号 |                 |
| 製 造 所 等 の 別             |     | 9           | 貯蔵所又は取<br>扱所の区分 |
| 危険物の類、品名(指<br>定数量)、最大数量 |     | 11          | 指定数量<br>の倍数     |
| 廃 止 年 月 日               |     | 12          |                 |
| 廃 止 の 理 由               |     | 13          |                 |
| 残 存 危 険 物 の 処 理         |     | 14          |                 |
| 受 付 欄                   |     | 経 過 欄       |                 |
|                         |     |             |                 |

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に( )内に該当する指定数量を記載すること。
- 4 印の欄は、記入しないこと。

〔危険物製造所等廃止届出書 記載要領〕

- 1 届出に係る施設以外を二重線で抹消する。
- 2 届出日(届出書提出日)が記入する。
- 3 あて先は、「東京消防庁 消防総監」と記入する。島しょ地区の場合は、「東京都知事」と記入する。
- 4 「届出者」欄は、所有者、管理者又は占有者の住所、氏名を記入する。なお、設置者であることが望ましい。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地とし、社印及び代表者印を押印する。
- 5 「設置者」欄は、設置者の住所、氏名を記入する。
- 6 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- 7 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
- 8 「設置の完成検査年月日及び検査番号」欄は、当該危険物施設の設置の完成検査年月日・番号を記入する。
- 9 製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- 10 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分(同令第3条第2号イ及びロを含む。)を記入する。製造所の場合は斜線で抹消する。  
なお、国際輸送用移動タンクにあっては、「国際輸送用」である旨記入する。
- 11 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、当該危険物施設の設置(変更)許可申請書、品名・数量又は指定数量の倍数変更届出書等を確認して記入する。
- 12 「廃止年月日」欄は、危険物施設を廃止した年月日を記入する。(届出日と同年月日又は過去の年月日となる。)
- 13 「廃止の理由」欄は、理由を簡記する。
- 14 「残存危険物の処理」欄は、廃止するタンクや配管内等に危険物を残存し、又は可燃性蒸気を滞留させない措置、方法について記入する。